

環境まちづくり委員会 送付6-44

特別区道千第 836 号の廃止及び新設広場についての疑問と懸念に関する陳情

受付年月日 令和6年11月15日

陳情者 提出者 1名

陳情書入力フォーム(個人用)

陳情書

2024年11月15日

千代田区議会議長 秋谷 こうき 様

件名 特別区道千第836号の廃止及び新設広場についての疑問と懸念に関する陳情

陳情者 氏名

〒

住所

電話

理由

環境まちづくり委員会の区議の皆様、また担当部署の職員の皆様には大変お世話になっております。千第836号の区道廃止とその代替地として設けられる予定の新設広場について、以下の点で重大な懸念を抱いております。

区道廃道に伴う地域環境の変化と影響

特別区道千第836号の廃道により、地域の通行ルートが大幅に変わり、住民の生活利便性が損なわれる恐れがあります。この道路は、地域住民にとって日常的に利用する重要なインフラであり、特に近隣住民にとって移動手段や緊急避難路としての役割も果たしています。区道廃道の結果として得られる敷地が、公共性を持つ適切な空間として利用されるのであれば、住民としても納得感を得られやすいですが、現状の計画ではそれが担保されていないと感じます。

新設広場の安全性と利便性に対する疑問

新設広場の安全性と利便性に懸念があります。神田警察通り沿いの207.21㎡の土地が「子供のための広場」として提案されていますが、交通量が多く、車両の騒音や排気ガスが発生する環境では、安全に遊べる場所として適していません。また、広場の形状が細長く、限られたスペースでは遊具の設置や安全確保が難しく、事故のリスクも高いと考えられます。地域住民や利用者との十分な検討が行われておらず、区道廃道の代替地としてのみ提案されている現状では、この広場が住民や子供にとって安全であるか疑問です。地域住民への説明や理解が不足しており、その設置を再考すべきです。

以上のことから、以下の要望を強く申し上げます。

要望事項

区道廃道の再検討

1. 区道廃道の再検討

現行の区道千第836号の廃道については、地域住民の日常生活や緊急避難の視点から再考をお願い申し上げます。また、再開発事業による容積率増加を目的とした区道廃道は、地域の公共性を損なわないよう、地域住民の理解を早急に得た上で進めるべきだと考えます。

2. 新設広場の利便性向上と安全対策および設置場所の再考

神田警察通り沿いの207.21㎡の土地に「子供のための広場」を設ける計画については、周辺の交通安全対策や環境影響を十分に考慮した上で、広場の設置場所の見直しや別の適切な用途を検討することをお願いしたいと考えます。

結び

地域住民の安全で快適な生活を守るためにも、現計画に対する再考を強く要望いたします。何卒、私たちの声にご配慮いただきたく、お願い申し上げます。

- (注意) ※ 1 [] を入力してください
※ 2 氏名は自署か記名押印してください
※ 3 陳情者が複数の時は、署名簿を添付してください

